

メール登録



☆登録ご希望の方は、
お名前を添えて送
信願います。

平成29年初山別村成人式 広報じよさんぽ



初山別村成人式（1月4日）

2017
2

NO.578

1月のこんなことあんなこと

平成29年 初山別村成人式

新

成人の門出を祝う成人式が自然交流センターで開かれ、10名の方が出席しました。

式典では宮本村長の式辞の後、新成人一人一人に対し祝酒が振る舞われました。その後、山本純也さんと大水優衣さんが「憲法に保障された権利のもと、その義務と責任を果たします。」と宣誓しました。祝電に続き、高場議会副議長よりお祝いの言葉がかけられると、新成人を代表して山本和樹さんが答辞を述べました。(1月4日)

成人式出席者

衣夏 遥樹 彩舜 紗太 哉也
優安 美和 実雄 翔純
(敬称略)
水原 内本 見崎 田岡 本
笠山 北宮 武山 湊山
大小 小山



祝酒の贈呈

平成29年 初山別村消防団《出初式》

村

消防団の出初式が自然交流センターで行われ、団員一同は地域防災への決意を新たにしました。

式典では、人員報告、宮本村長らによる開団の後、団員に北海道知事表彰などの表彰状の伝達が行われました。受賞者は次のとおりです。(1月7日)



消防団出初式

表彰者名簿

- 北海道知事表彰
 - 20年勤続 金澤 栄
 - 酒井 茂樹
 - 舟見 孝弘
- 北海道消防協会長表彰
 - 10年勤続 長坂 幸弥
 - 20年勤続 江端 健一
 - 功績章 立野 保治
- 北留萌消防組合
 - 管理者表彰
 - 10年勤続 長坂 幸弥
 - 20年勤続 江端 健一
 - 優良団員
 - 長坂 幸弥
 - 江端 健一



「世界一大きな絵2020」事業への参加

平成28年12月21日、初山別小学校の児童が「世界一大きな絵2020」に展示する絵の制作作業に取り組みました。

「世界一大きな絵2020」事業とは、世界各国・日本全国で描かれた絵を一枚の「世界一大きな絵」に縫い合わせ、子供達が国や宗教・人種を越えて平和を愛する気持ちを育むプロジェクトで、全国で142市区町村が参加しています。

絵は3学期に1m×5mの布地を5枚縫い合わせ、右上の図のような形になります。完成品は2ヶ月間、羽田空港国内第1旅客ターミナルへ展示される予定です。



平成29年 新春書き初め大会

「書」に親しみ新年を迎えた喜びを新たにするとともに、「書」への理解と関心を深めることをテーマに、書き初め大会が開催されました。



11名の参加者は課題を手本に、力強く筆を運びました。

審査を終えた作品は17日まで自然交流センターロビーに展示されました。各部門の最優秀賞受賞者は次の通りです。

(1月6日)

平成29年書き初め大会 最優秀賞受賞者

- ★小学校低学年の部
課題『はる』
長谷川 省 二 (初小1年)
- ★小学校中学年の部
課題『明るい心』
佐 藤 楓 季 (初小4年)
- ★小学校高学年の部
課題『大切な友』
江 端 若 菜 (初小5年)
- ★中学生の部
課題『清新の気』
長谷川 冬 実 (初中2年)



初山別村功労者表彰式

村の表彰条例に基づいて行われる村功労者表彰にて、吉田孝一氏が表彰され、宮本村長から表彰状と記念品が手渡されました。



吉田氏は日本水難救済会初山別救難所員として、平成3年7月1日から現在まで25年余り

在職され、長きにわたり救難活動に貢献されました。

(1月16日)



お祓い《猟友会初山別部会》

村内猟友会員並びに関係者の参集の下、安全祈願が村内寺院において行われました。

祭儀では厳肅な中、一人一人仏前に参拝し、今年一年の狩猟の安全を祈願しました。

(1月12日)



おたのしみ会《初山別村こども会》

幼

児から中学生までの31名が自然交流センターに集い、初山別村こども会主催のおたのしみ会に参加しました。

子ども達は2チームに分かれ、順番に餅をつく係とまるめる係を担当。もちが調理されている間は輪投げリレーやビンゴゲームで遊び、その後きなこやなつとうで味付けされたもちをいただきました。

冬休みの良い思い出になったのではないのでしょうか。

(1月9日)



納税貯蓄組合会議

村

内の納税貯蓄組合の代表者が一堂に会し、村税の収納状況や税制の改正点などが説明され、それらに対する質疑や意見交換が行われました。

(1月20日)



初山別稻荷神社元旦祭

例

年、年末から年明けにかけて開催されている元旦祭が、今年も初山別稻荷神社にて行われました。

普段村に住んでいる方から村に帰省中の方まで、家族や友人と初詣に訪れていました。御利益があるといいですね。

社務所ではおみくじを引くことができた他、甘酒が無料でふるまわれ、寒い中訪れた人々を暖めました。

また、今回社務所内は開放されていたため、語らいの場で新年を過ごす人々も見られました。(12月31日～1月1日)

甘酒配布
担当の4人組。
お疲れ様でした☆



平成29年初山別救難所《出初式》

海

難救助活動の自主的活動組織である日本水難救済会初山別救難所が、新たな年の海難事故防止を誓いました。

式典では宮本村長から訓辞を受け、加藤一裕所長が答辞を述べました。

住民の安全を守るため、今後も宜しく願います。(1月7日)



海上安全祈願祭

村

内漁業関係者が参列し、今年1年の安全操業を祈願する祭事が北るもい漁業組合にて行われました。



祭儀では、神主からお祓いを受けた後、一人一人神前に参拝し玉串を捧げました。今年も地域漁業の発展に期待が寄せられます。

(1月11日)

どんど焼き

初

山別総合技能士会による「どんど焼き」が今年も初山別稻荷神社境内にて執り行われました。

「どんど焼き」とは無病息災を願う日本伝統の火祭り行事で、お正月に飾られた門松やしめ縄、古いお札を一箇所に積み上げて燃やすというものです。



祭儀では神主によるお祓いの後、村内各地から集められた、門松やしめ縄に火が付けられました。(1月8日)

1月のできごと

日(曜)	できごと
4(水)	村成人式
6(金)	役場仕事始め 新春書き初め大会
7(木)	村救難所出初式 村消防団出初式
8(日)	どんど焼き
9(月)	初山別村こども会 おたのしみ会
10(火)	親子で作る陶芸教室
11(水)	海上安全祈願祭 ほしっこくらぶ
14(土)	ふれあい料理教室
16(月)	村功労者表彰式
20(金)	納税貯蓄組合会議

皆さんこんにちは。今年の2月は、札幌と帯広で冬季アジア札幌大会が開かれますね。31の国や地域から選手や役員が参加する予定です。

札幌ではこれが3回目の冬季アジア大会開催となるそうで、最も多く開かれている都市です。国別の開催回数についても、今回も合わせて4回目で、日本が最も多く開かれている国となっています。

競技はアルペン、クロスカントリー、ジャンプ、フリースタイル、スノーボードのスキー5種目、スピードスケート、ショートトラック、フィギュアのスケート3種目、バイアスロン、アイスホッケー、カーリング3種目の計11種目です。皆さんが注目されているのは、カーリングやスキージャンプ、フィギュアスケートでしょうか。カーリングは小笠原選手、スキージャンプは高梨選手や葛西選手、フィギュアは宇野選手や宮原選手が出場するようです。

開催日程は2月18日から2月26日までです。皆さんもテレビや競技場で、熱い冬を体感しましょう！【津村】



《事務所》
多世代交流施設拠点施設
繋小屋
電話・FAX 67-2717
ssb.okoshi@gmail.com

facebookページ
<https://www.facebook.com/shosanbetsu.okoshi>



最近、宗教（について調べることにハマっています。きっかけは、家庭教師の教え子から「シュウキョウ」って何？」と訊かれたことです。

（例えば）『知恵蔵2015』（朝日新聞出版）には「人々の信念や振る舞いを方向づけるものとして、人間が作った仕組みが宗教である」とありました。

つまり、様々な人たちが様々な信仰を守って生活したり争ったりしているのは、誰かの作った仕組みである宗教というシステムが招いた結果なのかもしれないというのです。

では、なぜ宗教が生まれたのでしょうか？『世界の宗教がまるごとわかる本』（樫出版社）によると「人は死んだ後、意識はどうなるのだろう」などの素朴な疑問から死後の世界や生まれ変わりという概念が生み出され、宗教誕生へとつながったとされます。

宗教が誰かの作った仕組みだとするなら、その宗教がどこを目指しているのか、誰の幸せにつながっていくのかを考えていくことが大切ではないでしょうか。【堀】

山肌に直線に雪が積もっているのを見て、「あっ、あんなところに道があったんだ」と見つけることがあります。

雪についての足跡や轍は、人が普段どのような生活を営んでいるのかを少しだけ教えてくれます。自宅の両隣から、どこに続いているのか分からないような山道まで、僕が起きて活動し始める頃にはちゃんと人の跡がついています。11月、初めて買った冬靴で、雪が融けて固まってできたシャーベットのような道をザクザクッと音を立てて歩き、出来た足跡に子供のように感動した覚えがあります。

このごろ外に出ると、車の音も何にも音がなく、見える場所全てが雪景色で言葉が浮かばず、ただ肌に冷気を感じているだけの瞬間があって、そうした時にとても貴重な空間にいるのだなと思わされます。

去年は一度だけフクロウを見ました。近所に鹿に着替えを覗かれた方がいます（昔の話ですが）。僕自身、自然の営みの中で生きていると思えるような一年は今までなかったし、もうないような気がしています。

初山別村は本当に良いところだと思います。【村崎】

冬道を歩いていて、どのお宅もとってもきれいに（方言では「まてに」と言いますね。）雪かきをされている光景を見て感動してしまいます。

「雪かき以外やることなく時間を持て余しているからだよ」なんて笑い話をされますが、時間があるだけではそこまできれいにならない。

札幌にいた子供の頃雪かきをしてきたはずの私が今どんなに頑張っても、芸術と呼べる域には達しないわけで。（ひょっとして子供の頃サボってたのかなあ）

雪かき一つにしても、細やかな心あり正しい道具の使い方あり蓄積された経験あり。そして「地域」を美しくという意識の高さ。草刈りも同じですね。

そんな日常からも見習い、向上すべきところがまだまだあるのだなと、雪かきから感じてしまう私は変人だと改めて思います。【佐古】

議会だより

2017 冬 No.80

発行：初山別村議会

編集：議会報発行特別委員会

平成29年 2 月発行

※表彰式は、1月16日に行われました。
(3 ページに掲載)

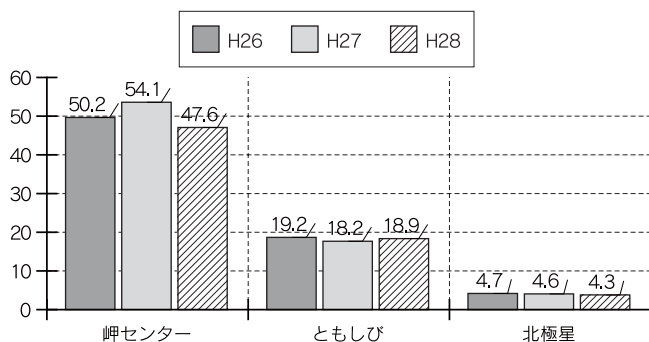
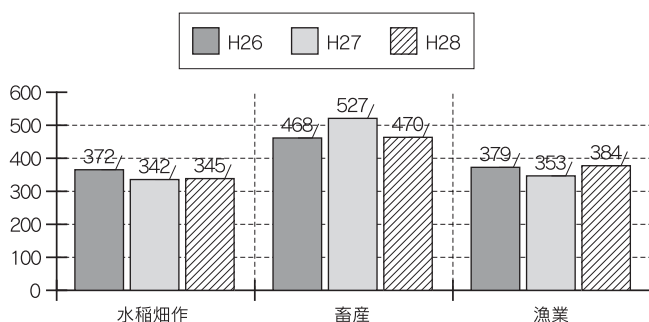


初山別村字豊岬
吉田 孝 一氏

日本水難救済会初山別
救難所所員として25年
5ヶ月間在職

功 労 者 表 彰

12 月 定例会



行

政

報

告

12月定例会は、12月13日に開かれました。
村長提出の議案は、村功労者表彰をはじめ条例改正、一般会計及び特別会計
補正予算など7件で、いずれも審議の結果、原案どおり可決しました。
一般質問では、3名の議員が村政等の執行について、村長・教育長の考えを
たしました。
また、議員から提出された意見書案3件をすべて可決し、国会並びに関係行
政庁へ提出いたしました。

行政改革について

村長 平成27年第4回
定例会の一般質問の答
弁で、第5次行政大綱
の考えを踏まえ「第6
次大綱」の策定につ
いて検討する旨お答え
しましたが、第5次行
革において、一定の成
果が得られたことから、
次期大綱は策定しない
こととしました。
今後においても第5
次大綱の基本的な考え
方や施策を継承のうえ
時代に対応した行政
運営を推進するなど、
引き続き行政改革に
取り組んでまいります。

条 例

○初山別村職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例
人事院勧告に伴う介護休暇等に関する規定の整備。
○初山別村農業委員会に関する条例の全部を改正する条例
農業委員の定数を11人とする。

補 正 予 算

一 般 会 計

◇3203万2千円を追加し、21億9698万9千円に。

主な内容

・生活交通路線等維持費補助金 232万1千円追加
・障害者福祉サービス関係扶助費 237万6千円追加
・道路照明修繕料 69万5千円追加
・村道等除排雪業務委託料 827万4千円追加
・天文台望遠鏡修繕料 64万2千円追加

・財政調整基金積立金 2865万7千円追加
主な質疑

Q スポーツセンターの飲料自動販売機が撤去されたが、設置の考えは。
A 再設置を検討中。
Q 岬センター改修工事による営業面への影響は。
A 前3カ年平均の17%ほど下回った。
Q 保育料収入の大幅な減額の要因は。
A 第2子以降の無料化によるもの。

国民健康保険特会

◇661万6千円を減額し、3億4966万5千円に。

主な内容

・保険給付費 1891万7千円追加
・基金積立金 2572万9千円減額

介護保険特会

◇89万7千円を追加し、1億5137万8千円に。

後期高齢者医療保険特会

◇102万5千円を減額し、1998万6千円に。

意見書案

○大雨災害に関する意見書

提出者 新田 武夫議員
賛成者 水門 博雄議員
賛成者 鎌田 健治議員
昨年8月の相次ぐ台風上陸による災害からの迅速な復旧と今後の防災対策に向けて、特段の配慮を強く要望する。

○JR北海道への経営支援を求める意見書

提出者 高場志津子議員
賛成者 齊藤 勝三議員
賛成者 土門 洋一議員
JR北海道は、現在の営業路線のおよそ半分となる10路線13線区を単独では維持が困難であると発表した。この路線のいずれかが廃止となれば、その地域の過疎化が促進され、地域の経済や住民のくらしを破壊することになる。よって国においては、地域住民の日常生活に重要な移動手段である鉄道を北海道において公共交通機関としての役割を発揮できるように、JR北海道の経営が自立できるよう財政支援等を

図るよう強く要望する。

○地方議会議員の厚生年金制度への加入を求める意見書

提出者 水門 博雄議員
賛成者 新田 武夫議員
賛成者 三谷 博子議員
地方分権時代を迎えた今日、地方議会議員の活動範囲も幅広い分野に及ぶとともに、より積極的な活動が求められている。しかしながら、昨年実施された統一地方選挙において、町村では議員の立候補者が減少し、無投票当選が増加するなど住民の関心の低下や地方議会議員のなり手不足が問題となっている。こうした中、地方議会議員の年金制度を時代に相応しいものにするのが、議員を志す新たな人材確保につながるべくと考える。よって、国民の幅広い政治参加や地方議会における人材確保の観点から、地方議会議員の厚生年金制度加入のための法整備を早急に実現するよう強く要望する。

臨 時 会

◆第5回臨時会 (11月22日)

○条例改正

・職員の給与に関する条例の一部改正
↓人事院勧告に伴い、職員の給与を引き上げ。
給料 平均 0.2%

勤勉手当

年間 0.1月分

↓扶養手当の改正

配偶者の手当額を減額し、子等の手当額を増額。

・特別職の職員の給与に関する条例の一部改正
↓職員に準じ、村長、副村長、教育長の期末手当を引き上げ。
年間 0.1月分

・議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正
↓職員に準じ、議員の期末手当を引き上げ。
年間 0.1月分



新田 武夫 議員

Q 公共施設等総合管理計画 による取り組みについて

A 計画的・長期的視点に立って 適切な維持管理に努める

公共施設等総合管理計画について

【議員】村公共施設は、耐用年数を迎える施設並びに改修しなければ維持が難しい物件や耐震構造に適しない施設があり、今後これらの施設の更新・長寿命化などのインフラ整備等を実施するために多額の財政負担が予測される。

この現状を踏まえ、村では本年度「公共施設等総合管理計画」の策定に取り組んでいるが、その計画の内容は。

また、その計画に基づく具体的な実施計画を作成し、効果的・効率的に実施することが重要と思われるが、どのような取り組みをお考えか。

【村長】公共施設は、維持管理の適正化並びに施設の配置等の検討を庁内で随時行っており、財政状況を勘案しながら計画的な整備に努めている。平成26年総務省において地方自治体の公共施設の更新・統廃合・長寿命化を計画的に進める「公共施設等総合管理計画」に係る指針が示され、本年度業務委託により計画策定

を進めている。

この計画は、村施設の全体状況を把握し現状や課題に対する認識を踏まえたうえで「点検・診断等の実施方針」「維持管理・修繕・更新等の実施方針」「長寿命化の実施方針」「統合や廃止の推進方針」などを定めるもの。

施設整備は、村総合振興計画における消防庁舎・役場庁舎の耐震化改修事業、公営住宅・橋りょうの長寿命化計画における改修事業が予定されており、その他の施設も必要な整備が今後予想され、計画的な点検・整備を行い財政負担の平準化を図ることが必要である。

今後到来する人口減少化社会にあつては、利用需要が変化していくことも考えられ、長期的視点に立って適切な維持管理に努めたい。

【議員】施設は村に重要なものであり、住民にとっても抛り所になっている。10年程度の期間で計画を定めるべきでは。

【村長】ご指摘のとおり計画性が極めて重要と思う。将来的な展望のもとで施

設整備・維持計画が大変重要であると認識している。

【議員】役場庁舎は耐震診断で危険な状態である。消防庁舎も検討されている。緊急時の1番の抛り所は役場庁舎であり、改修時期を明確にすべきでは。

【村長】災害時に拠点となる役場庁舎・消防庁舎はしっかりと対策を進めていく必要がある。消防庁舎は平成29年度実施設計、30年度増改築を進めたい。役場庁舎は平成31年度改修の予定である。

【議員】住民の抛り所となる施設は長期的に残してもらわなければ地域として成り立たない。

【村長】3地区それぞれ発展することによって村が発展してきた。地域にある公共施設はできる限り守っていきたい。



宮本 村長

会議録などの
閲覧ができます

議会だよりは、議会の議決の状況や審議の概要についてお知らせしておりますが、詳しい内容については、会議録の閲覧ができますので、議会事務局までお問い合わせください。

議会を

傍聴しましょう

どなたでも議会を傍聴することができます。

次の定例会は
3月7日からの
予定です

大切な村の予算が、どのように決まっているのか、是非、お気軽にお越しく下さい。

☎ 67・2211

一般質問



高場志津子 議員

Q 支え合いのために 集まる場所が必要では

A 地域の施設の有効活用を検討したい

1 村ささえ愛システム（地域包括ケアシステム）の構築について

議員 平成29年度より新しい介護予防・日常生活支援総合事業等を展開し、住民が住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるように医療、介護、介護予防、住まい、生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムを地域全体の仕組みとして整える必要があることから次の点について伺う。

1 住民懇談会での地域の課題
2 アンケート調査結果
3 ささえ愛バンク
4 システムの地域単位
5 交流サロンや集いの場の必要性

村長

1 地域に必要なこととして、「集まれる場所」「見守り、声掛け」「困りごとに対する支え合い」
2 「日常生活の不安」は主に自分と家族の健康。「困りごと」は外出支援が多い。「生活の中で利用したいもの」は通院等の外出支援。「村で暮らし続けるために」は介護保険の在宅サービスの充

実が多い。
3 ささえ愛バンクの運営方法等は、参加したく組織を再構築するとともに個人の掘り起こしを行い、その取りまとめを予定。ささえ愛バンクの事前説明は関係団体に趣旨説明し、さらに3地区で検討会を開催する。
4 地域の単位は、サービスの種類・対象にに応じて柔軟に対応したい。
5 現在行っているサロン等を住民の協力を得ながら拡充を図りたい。

議員 3 地域での住民主体の支え合いを推進するには、地域別の形を整えていくのが先決では。
村長 システムを具体的に整理しなければならぬが、地域別という考え方もある。

議員 住民が支え合いのために集まる場所が必要。集いの場の設定をどう考えるか。
村長 集まる機会をサロンを含めて拡充していくこと。また、それぞれの地域の施設を有効活用することは必要。

議員 住民主体の支え合いをどう構築するか大変難しい。今まで個々に

やっているボランティアというよりも、もっと包括的な仕組みづくりが必要と思うが

村長 住民・団体のご理解が無ければなし得ない。是非、多様な主体や「私にも力になることがあ

議員 高齢者も支え手にならなければならない状況があると思うが、アクティヴシニア（65歳〜75歳）の方達にメッセージがあれば。
村長 このシステムを作る中で、元気な高齢者の皆さんが力を発揮していただく場所、仕組みを作ることは重要と考える。

議員 アンケートで1番困っている外出支援は、今後どのように考えるか。
村長 住民の足を守るという大きな問題・課題で、村としてどう確保するのか、しっかり検討したい。

2 診療体制の充実について

議員

1 医師・看護師の2名体制に伴う月曜日診療に向けて、事務体制の構築をどう図るか。
2 訪問診療はどのような行われているか。

村長

1 看護師は勤務の調整が難しい状況。事務職員はシステム操作の習熟等、臨時職員での対応は難しいが、適任の方がいれば検討したい。
2 往診は随時行っているが、訪問診療は対象者がいないため事例はない。要請あった場合は対応願うことで医師と協議している。

議員 地域包括ケアシステムの構築には医療との連携が大切である。今後、診療所を充実させていく部分はどこなのか。
村長 事務体制については、人員が整えば先生と協議しながら検討する。地域包括ケアシステムは医療との連携の面についても深めて考えたい。



三谷 博子 議員

Q 返済不要の 給付型奨学金制度の創設を

A 現行の奨学資金制度を継続していく

1 奨学金制度の見直しについて

議員 村では無利子の奨学金制度があり、これまでも多くの若者が利用し、助けられてきた。

地方から都市部の学校に進学するのは学費に加えて住居費も含めた生活費全てが親の負担となり、親は多額の出費を余儀なくされている。更に無事卒業を迎えた後には長期に渡る奨学金の返済が待っており、非正規雇用が多い現状では返済に苦しむ若者も多く、親が肩代わりするケースも多い。現在、日本学生支援機構でも返済不要の給付型奨学金を創設する方向とのこと。

この現状を踏まえ、村においても制度を見直し、一定の条件を付けての無返還の給付型奨学金にしてはどうか。

また、若者の夢を応援し、大きく育てるために各種留学、海外留学に対し、費用を助成する考えはないか。

教育長 村奨学金制度は、大学、短期大学、高等専門学校は月4万円、高等学校等は月2万円を無利

子で貸付けしており、卒業後の償還は通学期間の2倍の期間で無理なく返済できるよう、大変有益な制度として利用いただいている。自治体が行う奨学金制度は、全国どこでも実施されているわけではなく、実施していない自治体の方が多い。村の奨学金制度は、現状においては貸付金額、償還方法に異議なく運営している。

質問の趣旨も理解できるが、教育の機会均等は国が率先して取り組むべきで、教育委員会としては、村の財政状況も鑑み、現行制度のまま償還金を原資として、より村のお子さんが多く利用できる奨学資金制度を継続していきたい。

海外留学生に対する助成についても、日本学生支援機構の奨学金が利用できるもので、その制度を利用された方がより効率的と考える。

議員 学校に行きたくても親の経済状況を考え断念する子もいるかと思う。今の制度を廃止するのではなく、一定の条件に当てはまる人に無返還の奨

学金とする考えはないか。
教育長 学生支援機構の給付型奨学金制度の動向を見てまいりたい。

議員 先駆けてやって欲しい。教育を受ける権利に格差があってはならない。また、各種留学等は、羽幌町ではラグビー部の留学に助成を行っている。近隣の町でしていることを初山別村の子は受けられないで学生支援機構を利用するということにはならないと思うので検討してほしい。

教育長 奨学金制度は子ども達のためになるよう管内の状況、国の動向を注視しながら有益な制度になるよう慎重に検討したい。

2 子どもの生命を守るための安全対策について

議員 子ども達の自転車の利用は多いがヘルメットを着用していないのが現状。事故防止に備え村でヘルメットを配布し装着の指導を徹底する考えは。

教育長 遠距離により自転車で通学する児童・生徒の安全確保のため該当者にヘルメットを貸与している。(現在該当者な



村田 教育長

し)また、学校を通して児童生徒の自転車運転に対する指導・啓発の充実を求めている。道路交通法では、13歳未満の子どもにはヘルメットを着用させるよう保護者が努めることと定められている。すべての人にヘルメット着用の義務化は難しいと考える。村、教育委員会としては現状のまま学校、保育所等と連携し子どもたちの交通安全教育や指導の充実に努めながら、学校・園外でのヘルメット着用は保護者への啓発に取り組んでいく。

議員 今まで全く事故が無かった訳ではない。ヘルメットの着用を徹底すれば頭は保護される。
教育長 ヘルメット着用は義務化されていないので、保護者に対して啓発を強めたい。

道外視察調査報告

長野県／松川村・宮田村・ 下條村を視察調査

総務経済常任委員会
(新田武夫委員長) は、
昨年10月5日～6日に長
野県内の3村を訪問し、
各行政課題について視察
調査を行いました。

● 松川村 ●

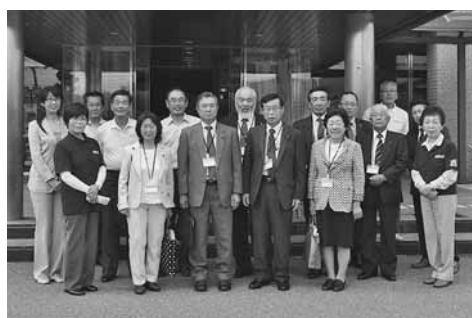
・調査内容
「長寿のための保健事業
について」

長野県の平均寿命は男
女共に日本一。更に高齢
者の有業率が日本で一番
高い。県民1人当たりの
高齢者医療費の低さも在
宅死亡の割合もトップク
ラスである。長寿なのに
医療費が低い医療実績は
「長野モデル」と呼ばれ
死ぬまで元気に暮らす高
齢者が多いため「ピンピ



松川村役場にて

ンコロリ」と言う言葉が
生まれたとのこと。長寿
プロジェクト研究チーム
が長寿の要因を分析調査
した結果、関係が深そう
な要因が挙げられた。
・高い就業意欲や積極的
な社会活動への参加によ
る生きがいを持った暮ら
し。
・健康に対する意欲の高
さと健康づくり活動の成
果。
・時代ごとの健康課題に
対して、医師・歯科医師・
薬剤師・保健師・管理栄
養士等の専門職種による
地域医療保健活動が県下
全域で活発に行われた。
・健康ボランティアの活
躍（持ち回り）。
受診呼びかけ・地区活
動の推進



松川村議会議員の皆さんと

● 宮田村 ●

・調査内容

「宮田方式による地域営
農システムについて」

【宮田方式】

水田利用再編対策によ
り急増した転作の対応と
して「農地の所有と利用
の分離」を行った。

【基本方針の設定】

①土地利用計画の策定と
農場の建設

②農地の流動化による生
産団地の造成と新しい農
業の展開

③担い手の育成と生産者
組織の育成

④農村の環境整備

農地調整機能と機械化
一貫体系による土地利用



宮田村役場にて

● 下條村 ●

・調査内容
「創意工夫の地域づくり
について」

平成16年、「下條村自
立（律）宣言」のもと、
健全財政を図りながら、
少子化対策や創意工夫の
村づくりに取り組み、全
国有数の高い出生率や人
口増を図るなど「奇跡の
村」と呼ばれている。

①役場組織の改革

職員の意識改革／管理
職を含めて地元ホームセ
ンターでの研修を実施。
↓住民サービスのあり方
やコスト意識の徹底を図
る。

②国に頼らない事業選択
国・県が推進する公共
下水道事業によらず合併
処理浄化槽を選択しコス
トダウンを図る。
(次ページへ続く)

③ 資材供給事業
住民が生活環境を整備するため施工する工事に
対し、村が資材を供給。
④ 住宅施策と少子化対策
・ 若者定住促進住宅の建設
（補助金を使わない）



若者定住促進住宅

- ・ 高校卒業までの医療費無料化。
- ・ 第3子以降の保育料無料化。
- ・ 小中学校の給食費7割助成。
- ・ 小学校入学祝金支給。
- ・ 出産祝金支給。
- ・ 中学生の海外研修費用助成。

学校定期監査

平成28年度の学校定期監査が、11月18日に村内小中学校で実施されました。

○監査報告

・ 配分予算の執行状況、伝票経理事務、各備品台帳の整理、備品の整理・保管は、概ね適正に執行されていると認めた。
・ 校舎内の管理、清掃等は、適正と認めた。
・ 理科薬品、器具類の整理、保管は、適正と認めた。



議 会 の う ご き			
11 月		12 月	
14	議員懇話会（議長外議員多数） 例月出納検査（監査委員）	2	議会運営委員会（議長外委員全員） 議会全員協議会（議長外議員全員）
15 ・ 16	監査ゼミナール・監査委員研修会 （監査委員・札幌市）	13	第4回定例会（議長外議員全員）
		15	例月出納検査（監査委員）
18	学校定期監査（監査委員）	1 月	
22	議会全員協議会（議長外議員全員） 第5回臨時会（議長外議員全員） 総務経済常任委員会（議長外委員全員）	4	成人式（副議長外議員多数）
		7	初山別救難所出初式（副議長外議員多数） 初山別村消防団出初式（副議長外議員多数）
24	北留萌消防組合議会定例会 （土門議員・羽幌町） 羽幌町外2町村衛生施設組合議会定例会 （三谷議員・羽幌町）	19	議会報発行特別委員会（委員長外委員全員）
		20	例月出納検査（監査委員）
		2 月	
		6	管内市町村長と議長との意見交換会 （議長・苫前町）

こんにちは 保健師です

ヒートショックについて

ヒートショックとは、急激な温度変化が原因で起こる失神・心筋梗塞・脳梗塞などに陥る状態のことをいいます。

冬は、お風呂に入る時などに血圧が低下するため注意が必要です。

ヒートショックが起こる過程

- ①暖かい居間から気温の低い脱衣所へ（寒さで血管が収縮↓血圧上昇）
- ②裸になった状態で寒い浴室に入る（血管収縮が加速↓さらに血圧上昇）
- ③いきなり熱い湯船につかる（血管が拡張し一気に血圧低下）

ヒートショックの予防対策

★お風呂での対策

◆食後一時間以上空けてから入浴する

食後は消化器に血液が集まるので、血圧が少し下がりがみになり注意が必要です。

◆入浴前後にコップ一杯ずつの水を飲む

入浴すれば汗をかき、体内の水分が出て行くので、補うために水を飲みましょう。水分が減り、血液がドロドロになると、脳梗塞や心筋梗塞になりやすくなります。

◆脱衣室を暖かくしておく

暖房器具を置いて暖かくしておく。

◆浴室を暖かくしておく

浴室暖房がある場合はいいのですが、なければ、浴槽にお湯を溜めるときに、シャワーを使って高い位置から浴槽に注ぎましょう。そうすれば、浴室内全体を早く暖めることができます。

また、前もって浴槽のフタ



を開けておいても、浴室を暖める事が出来ず。

◆高齢者は二番目以降に入浴する

一番風呂を避けて二番目以降に続けて入ることにより浴室内が暖まっているときに入浴する事が出来ます。

◆お風呂の温度は低めに

お風呂の温度は、熱いと心臓に負担がかかるので、設定温度は38度〜40度のぬるめにします。

◆かけ湯をしてから浴槽に入る

いきなり浴槽に入らず、心臓に遠い手足・身体の順にお湯をかけて、お湯に身体が十分に慣れてから浴槽に入る。

◆ヒートショックを起こしやす

い人には声かけを

高齢者や高血圧の人が入浴している時は家族が時々、声をかけてあげましょう。

◆半身浴にする

全身浴は体にかかる負担が大きいため、半身浴にして体にかかる負担を減らしましょう。

◆急に立ち上がらない

浴槽から出るときに急に立ち上がると、血圧が急激に下がりが、立ちくらみを起こして危険です。

★トイレでの対策

◆寝室はトイレの近くに

高齢者はトイレが近い人が多いので、できれば寝室はトイレの近くにしましょう。

◆暖房器具を置く

トイレは寒いのでトイレに暖房器具を置きましょう。

◆あまりいきみ過ぎないように

排便の際にいきみすぎると心臓への負担が大きくなるので注意しましょう。

（保健師 本間）

お知らせ

お子さまの教育資金を「国の教育ローン」がサポート！

「国の教育ローン」は、高校、短大、大学、専修学校、各種学校や外国の高校、大学等に入学・在学するお子さまをお持ちのご家庭を対象とした公的な融資制度です。

▼融資額 お子さま1人につき

350万円

▼金利 年1.90%

※母子家庭の方などは
年1.50%

▼返済期間 15年以内
(平成28年8月31日現在)

※母子家庭の方などは
18年以内

▼HP

「国の教育ローン」で検索

▼問い合わせ

日本政策金融公庫
教育ローンコールセンター
0570-0008656
(ナビダイヤル)
または
(03)5321-8656

確定申告書にマイナンバーの記載が始まります！

申告をする方や扶養親族の方などのマイナンバーの記載が必要になります。

マイナンバーを記載した申告書を提出する際には、申告者ご本人の本人確認書類の提示又は写しの添付が必要です(控除対象配偶者、扶養親族及び事業専従者などの本人確認書類は不要です)。

【本人確認書類の例】

例1 マイナンバーカード

例2 通知カード+運転免許証、
公的医療保険の被保険者証など
(留萌税務署)

申告書の作成は便利な「確定申告書等作成コーナー」で！

国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」で、所得税及び復興特別所得税、消費税並びに贈与税の確定申告書などを作成し、印刷して郵送等により提出することができます。

「確定申告書等作成コーナー」には、給与所得や年金所得のみの方専用の、初めての方も操作

しやすい画面もありますので、確定申告書の作成には「確定申告書等作成コーナー」を是非、ご利用ください。

また、「確定申告書等作成コーナー」はタブレット端末からでもご利用いただけます。

※タブレット端末からは、パソコンで利用可能なe-Taxでの送信など一部の機能が利用できませんので、申告に当たっては、申告書を印刷して郵送等により提出してください。

(留萌税務署)

気象台ひと口メモ 冬の気温 ～体感温度～

- ◆ 1年を通じてこの時期の気温は最も寒くなり、冬型の気圧配置や低気圧で風速も強い時期となります。

普段、生活の中での気温、いわゆる体感気温は気象台の発表と感覚が大きく変わる場合があります、体感気温に影響する大きな要素は風速です。

- ◆ 単純に言うと風速1メートルにつき気温が1度下がる感覚になり、気温が0度でも10メートルの風のもとでは、体感温度はマイナス10度、ということになります。

- ◆ 風を予想する場合、気象関係者のあいだでは、「7・5・3」ルールというのがあります。

これは天気図で北海道付近に等圧線が3本かかると注意報クラス、5本だと暴風警報クラス、7本だと危険な状態、というものです。

これを気温に換算すると、等圧線1本について体感温度が2～3度下がる目安になりますから、参考にしてください。

- ◆ また、風が弱くても朝方に晴れると、地上の熱が奪われる「放射冷却現象」により、極端に気温が低くなりますので、水道凍結などの思わぬ事態となることがあります。
- ◆ 天気予報や気象台の情報を利用して、実際の気温や体感気温などを考慮した生活を送ってください。

※旭川地方気象台ホームページアドレス

<http://www.jma-net.go.jp/asahikawa/>

※問合せ先／旭川地方気象台 (電話0166-32-7102)

65歳以降の定年の引き上げや

継続雇用制度の導入を検討している事業主の皆さまへ

「ニッポン一億総活躍プラン」（平成28年6月2日閣議決定）において、65歳以降の継続雇用延長や65歳までの定年延長を行う企業等に対する支援の実施が盛り込まれたことを受け、65歳超雇用推進助成金を創設し、65歳以上への定年引き上げ等を行う企業に対して重点的に支援を行うことで、65歳以降も希望者全員が安心して働ける雇用基盤を整備するとともに「生涯現役社会」の構築を図ります。

概要については、次のとおりです。

平成28年10月19日以降に労働協約又は就業規則に以下の制度を規定し、制度を実施した場合に助成（1事業主につき1回限り）

	導入する制度	助成額
①	65歳への定年引き上げ	100万円
②	65歳以上への定年引き上げ又は定年の定め廃止	120万円
③	希望者全員を66～69歳まで継続雇用する制度の導入	60万円
④	希望者全員を70歳以上まで継続雇用する制度の導入	80万円

※①～④の複数の制度を合わせて導入した場合は、最も高い額のみ支給

お問い合わせ・ご相談・申請等については、

独立行政法人 高齢・障害・求職者支援機構 北海道支部

（電話011-622-3351）が窓口となります。

ネットの影に潜むサイバー犯罪 ～あなたを守る サイバーセキュリティ～

近年、ネットバンキングに係る不正送金事案やオンラインショッピング詐欺、不正プログラム「ランサムウェア」の蔓延等、国民生活を脅かすサイバー犯罪の危険性が社会全体で大きく取り上げられています。

サイバー犯罪の被害に遭わないように次の対策を実施しましょう。

- ・パソコンやスマートフォンにはウイルス対策ソフトをインストールする
- ・パソコンの基本ソフト（OS）やウイルス対策ソフトは常に最新の状態にしておく
- ・身に覚えのない添付ファイルやURLはクリックしない
- ・不必要なプログラムや信頼のおけないサイトからプログラムをダウンロードしない
- ・IDやパスワードは自分自身でしっかり管理し、他人に教えない、盗まれない
- ・オンラインショッピングでの買い物では、そのサイトが本物か

どうかよく確認する

- ・ネットバンキングではワンタイムパスワード等のセキュリティシステムを利用し、いつもと違う手順でIDやパスワードの入力を求められた時は、決して入力せず、電話を使って取引銀行に問合せをする
- ・情報セキュリティは、一つの対策を講じれば大丈夫というわけではありません。

複数の対策を併用してインターネットを利用しましょう。

（羽幌警察署）

【国民年金】特定期間・特例追納制度のご案内

●特定期間について

国民年金の第3号被保険者が、配偶者（第2号被保険者）の退職やご本人の収入が増加したことで等によって扶養から外れた場合は、第1号被保険者への切替手続きが必要です。

この切替手続きが2年以上遅れ、時効により国民年金の保険料を納付することができなかつた期間については、届出により年金の受給資格期間に算入することができ、年金を受けとれな

い事態を防止できる場合があります。(ただし、年金額には反映しません。)

●特例追納について

届出により特定期間とされた期間について、平成27年4月1日から平成30年3月31日までの3年間、特定保険料を納付(特例追納)することで年金額を増やすことができる場合があります。(既に年金を受けとっている方は、特例追納をしても年金額が増えない場合があります。)

【特例追納の対象期間】

- ・特例追納する時点で60歳未満の方↓承認があつた月前10年以内の期間

- ・特例追納する時点で60歳以上の方↓50歳以上60歳未満であつた期間

詳しくは、ねんきん加入者ダイヤル又は留萌年金事務所にお問い合わせください。

【ねんきん加入者ダイヤル】

電話番号

0570-003-004

国民年金保険料は口座

振替がお得です

国民年金保険料の納付には、

口座振替がご利用になれます。

口座振替には、当月分保険料を当月末に振替納付することにより、月々50円割引される早割制度や、現金納付よりも割引額が多い6カ月前納・1年前納・2年前納もあり、大変お得です。

口座振替をご希望の方は、納付書又は年金手帳、通帳、金融機関届出印を持参のうえ、ご希望の金融機関又は年金事務所へお申し出ください。

(住民課健康福祉係)

20歳になったら『国民年金』

国民年金は、年をとったときやいざというときの生活を、現役世代のみんなで支えようという考えで作られた仕組みです。

具体的には、若いときに公的年金に加入し保険料を納め続けることで、年をとったときや、病気やけがで障害が残ったとき、家族の働き手が亡くなったときに、年金を受け取ることができる制度です。

★国民年金のポイント

◎将来の大きな支えになります

国民年金は20歳から60歳までの人が加入し、保険料を納める

制度です。国が責任を持って運営するため、安定していますし、年金の給付は生涯にわたって保障されます。

◎老後のためだけのものではありません

国民年金には、年をとったときの老齢年金のほか障害年金や遺族年金もあります。障害年金は、病気や事故で障害が残ったときに受け取れます。又遺族年金は、加入者が死亡した場合、その加入者により生計を維持されていた遺族(「子のある配偶者」や「子」)が受け取れます。

★「学生納付特例制度」と「納付猶予制度」

◎「学生納付特例制度」

学生の方は一般的に所得が少ないため、ご本人の所得が一定額以下の場合には、国民年金保険料の納付が猶予される制度です。

◎「納付猶予制度」

学生でない50歳未満の方で、ご本人及び配偶者の所得が一定額以下の場合に、国民年金保険料の納付が猶予される制度です。

国民年金のご相談・手続きについては留萌年金事務所または役場住民課健康福祉係までお問

い合わせ願います。

(住民課健康福祉係)

Kの潜入記⑪ Kと年末年始

こんにちは。Kです。寒い日が続きますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

今回のテーマは元旦祭。この度Kは、例年実家へ帰省中に実施されているであろう「元旦祭」にお邪魔してきました。

元旦祭は毎年12月31日から1月1日にかけて実施。神社の当番がたまたまKの所属町内会だったため、神社内に入れていただくことができました。日付が変わると同時に、予想していたよりも多くの方々が初詣に来るのを見て、「夜更かしできる体力がうらやましい」と感じたKは、体にガタが来ているのでしょうか。

社務所のおみくじは末吉で、可もなく不可もなくといった内容に。そのような中で、唯一目を引いたのは「浮気心に注意」という助言。犬派が猫派にでもなるのでしょうか。

村に来る前のKには、神社が身近に存在し、昔からの伝統を守るような習慣(各地区の神社祭等)がありませんでしたので、この環境や文化に毎度新鮮さを感じています。

ところで、女神が奉られている神社にK(女)が入って大丈夫なのでしょうか。

また一年無事に過ごせますように。

北海道立羽幌病院からのお知らせ

【平成29年3月分 外来診療体制】

診療科	月		火		水		木		金		応援医師等	受付時間等
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後		
内科	○	○	○	—	○	○	○	—	○	○		8:00～11:00 13:30～15:00
循環器内科	第4水曜日(22日)午前中のみ 完全予約制										留萌市立病院 高橋副院長	8:00～11:00
呼吸器内科	—	—	—	—	—	—	—	—	○	予約	重原医師	
消化器内科	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	(担当 佐々尾医長)	8:00～11:00 (診察は10:00から)
禁煙外来	—	—	—	—	—	—	—	—	—	予約	重原医師	
外科	○	—	○	—	○	—	○	—	○	—		8:00～11:00
整形外科	○	—	○	—	○	—	○	—	○	—		8:00～11:00
整形外科	①第1月曜日(6日)・第3火曜日(21日)										引野医師	8:00～11:00
整形専門外来(完全予約制)	①第2・4火曜日(14日・28日)午後										渡部整形外科 渡部院長	
小児科	○	—	○	—	○	—	○	—	○	—	旭川医大 井上講師 第2・4月曜日 (13日・27日)午前・午後 *予定のため、変更となる場合もあります。	8:00～11:00 13:00～15:00
婦人科	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	金野医師	8:00～11:00 13:30～15:00
ミルキー外来	—	—	予約	予約	—	—	—	—	—	—	(当院助産師)	(電話にて申込み)
眼科(完全予約制)	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	旭川医大より	8:00～11:00
皮膚科	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	札幌医大より	8:00～11:00
耳鼻咽喉科	第1・3・5水曜日(1日・15日・29日)午前中のみ										札幌医大より	8:00～11:00
泌尿器科	毎週木曜日 午前中のみ										札幌医大より	8:00～10:30
精神科	月1回(紹介患者のみ)										札幌医大 小林講師	

ひとのうごき

～平成29年1月末～

人口と世帯数

人口 1,235人 (±0人)
男 601人
女 634人
世帯数 568世帯 (△1世帯)
()は前月比

お誕生

1/5 長谷川 咲(明里)
(父:優次 母:淳子)

1/24 山本 暁(初山別)
(父:豊 母:初美)

ご結婚

1/23 結城 文也(留萌市)
齊藤 摩耶(初山別)

おくやみ

12/13 永井クニエ 88歳(明里)
12/18 藤田 清志 81歳(初山別)

◎上記診療予定は変更となることもありますことをご了承ください。

1. 内科の予約の無い患者さまは9時30分からの診察となります。
2. コンタクトレンズの処方はありませんのでご了承ください。

お知らせ

★夜間・土日・祝日診療は緊急性のある重篤な患者さまに限らせていただきます。
★緊急性のない軽傷の患者様は、夜間・土日・祝日の受診は控えていただき、平日の診療時間内に受診されるようご協力願います。(なお、病状などでご心配なときや、受診を希望される場合は看護師がご相談を承りますので、まず電話でご相談ください。ご相談の内容によって医師と相談し、すぐに受診いただいたほうがよい判断させていただきます。) 電話 0164-62-6060

消費生活に関する相談は 消費者ホットラインへ

0570-064-370

平日は、北海道立消費生活センター、土日祝日は、国民生活センターにつながります。

役場では、経済課水産商工係が窓口です。

一人で悩まず、まずは相談して下さい。

● 今月の主な行事予定 ●

(2/10～3/10)

月	日	行 事 等
2	10(金)	広報しよさんべつ配布 (2月号)
	11(土)	
	12(日)	
	13(月)	
	14(火)	
	15(水)	
	16(木)	
	17(金)	破碎・危険ごみ収集日 (初山別・千代田地区)
	18(土)	
	19(日)	
3	20(月)	
	21(火)	
	22(水)	ほしっこくらぶ会場開放日
	23(木)	予防接種・乳幼児検診
	24(金)	広報配布 (お知らせ版)
	25(土)	
	26(日)	
	27(月)	
	28(火)	
	1(水)	
4	2(木)	
	3(金)	
	4(土)	
	5(日)	
	6(月)	
	7(火)	
	8(水)	ほしっこくらぶ
	9(木)	予防接種
	10(金)	広報しよさんべつ配布 (3月号)

消防初山別支署からのお知らせ！

平成25年4月1日から

救急 出動する消防車両は、
道路交通法に則り緊急走行時
サイレンを吹鳴しています。

ご理解とご協力をお願いします

オロロン農業協同組合 様 鏡もちの寄贈

昨年12月26日、
オロロン農業協
同組合様より鏡
もちを寄贈して
いただきました。

寄贈していた
だいた鏡もちは、
お正月期間中、役場庁舎ロビーに供えさせ
ていただきました。



「ありがとうございました」

スポーツ推進委員功労者表彰

10月27日、長年に
わたりスポーツ推進
委員として尽力され
た山田信俊氏が、北
海道スポーツ推進委
員協議会より表彰さ
れました。

山田氏は平成8年
から現在までの20年
にわたり、初山別村
の体育指導委員・ス
ポーツ推進委員としてスポーツ事業に積極
的に参加し、平成11年4月からは委員長と
して村のスポーツ振興に寄与してきた経歴
を持ちます。



保育園児と高齢者の ふれあい交流会

12月16日、ふじみへき地保育所にて、村に
住む高齢者と園児の交流会が開かれました。

子供達は交替で餅をつく係とまるめる係
に分かれて作業をし、できあがった餅を高
齢者と一緒にいただきました。

